

令和5年度 全建 技術研究発表会 事例募集について

～令和5年4月3日(月)から受付開始！～

全国建設業協会では、建設技術者の技術力向上を目的とした、建設工事の施工現場における生産性や品質の向上や、環境対策・安全の確保等に資する様々な工夫・改善事例および、新技術の開発・活用事例を広く募集します。

なお、応募いただいた事例のうち、選考の結果、「優良事例」として選定された事例については、「全建 技術研究発表会 事例集」として本会HPに掲載します。

また、特に優れた事例(10事例程度)については、「優秀事例」として、11月22日(水)に開催する「技術研究発表会」にて発表をしていただき、表彰をします。

(※令和5年度より、応募時の技術区分をもとに、「高度技術部門」および「創意工夫部門」の2部門において、最優秀賞を選定する予定としています)



●事例掲載（本会ホームページ）



●令和4年度技術研究発表会

【社員教育のご担当者様へ】

応募書類の作成は、限られたスペースにポイントを取りまとめ、第三者へ趣旨を伝える必要があるため、文章能力の向上、また作成した応募書類を使用して社内発表を行うなど、プレゼンテーション能力向上にも役立ちます。社員教育の一環として取り組まれている会員企業もありますので、是非、この機会にご検討のほどよろしくお願いいたします。

詳細は裏面をご覧ください⇒



【応募対象者】：各都道府県建設業協会所属の会員企業

【募集内容】：◆技術区分（以下の技術部門別に事例を募集し、選考を実施します）

I. 高度技術部門

先進的な高度技術の活用により、施工における生産性・品質の向上や、環境対策・安全の確保等に資する事例（ICT施工、BIM/CIMの活用や新技術の開発・採用等）

II. 創意工夫部門

既存技術に対して、身近な創意工夫により施工における生産性・品質の向上や、環境対策・安全の確保等に資する事例（大きな費用を必要とせずとも、効果を有する施工上の工夫等）

◆工事区分（上記の技術区分に加えて、以下の3分野に工事を区分）

I. 土木分野 II. 建築分野 III. 環境・その他分野

【募集期間】：令和5年4月3日(月)～令和5年6月30日(金)

【応募方法】：応募書類（様式-1、-2）を、本会宛にメール（jigyo@zenken-net.or.jp）で提出してください。

○所属協会にて取りまとめている場合は、各都道府県建設業協会へ提出して下さい。

○本会では、会員企業の参考となる事例については、広く周知したいと考えており、他の技術発表会等に応募した事例についても受け付けております。

○応募詳細は、募集要項をご確認ください。募集要項・応募書類については、本会ホームページからダウンロードできます。

（<https://www.zenken-net.or.jp/news/230403/>）

【選考基準】：本会の事例選考委員会において、「着眼点・独創性」「有効性・効果」「導入しやすさ・汎用性」の項目で評価します。

技術研究発表会では、上記の選考項目に加え、「発表資料の出来映え」「プレゼンテーション能力」について評価し、【最優秀賞（高度技術部門）および【最優秀賞（創意工夫部門）】を選定する予定です。

【過去事例】：本会ホームページの会員専用コンテンツからご覧いただけます。会員登録がお済みでない場合は、新規登録（無料）が必要ですが、各都道府県建設業協会の会員企業の方であれば、どなたでも登録が可能です。

（<https://www.zenken-net.or.jp/>）

【問い合わせ先】

（一社）全国建設業協会 事業部

担当：川瀬（かわせ）・八重樫（やえがし）

TEL：03-3551-9396 FAX：03-3555-3218

e-mail：jigyo@zenken-net.or.jp